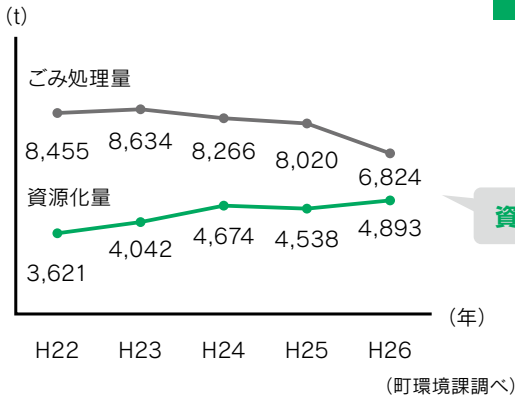


特集2 ごみ戸別収集より1年が経過して



収集車 1,000 台以上の減量!



- 1,674 t

1年で一般家庭からの可燃・プラスチック・不燃ごみが減量!
4,000 万円の処理費削減! (可燃 2,000 万円・プラスチック 900 万円・不燃 1,100 万円)

※平成25年度決算・26年度決算見込額の比較

一人あたり50キロ減!

昨年6月に全町での戸別収集・ステーションでの資源回収が始まり、皆さんに多くのご協力をいただいています。その結果、可燃ごみ・プラスチックごみ・不燃ごみ（一般家庭主体）が1年で1674トンほど減量しました。これは、町民一人あたり約50キロのごみを削減できたという計算です。

県内1位を目指して!

必要なくなったものをゴミにするのではなく、再利用するために処理することを「資源化する」といいます。そして全体のごみに対し、資源化した量の割合を「資源化率」といいます。

平成25年度の県内市町村における資源化率は、48・8%の鎌倉市が第1位、次いで40・4%の二宮町となっています。26年度の葉山町は41・8%と第2位の二宮町を上回る数字です。県内1位の資源化率にも、あと少しで手が届きそうです。

クリーンセンターから
クセがお

朝8時30分までに

ごみ収集・資源回収は、品目や道路状況などによってルートや時間を変更することがあります。そのため当日の朝8時30分までに決められた場所に出してください。

《草木類は……》

5月から毎週水曜日に草木類を資源ステーションに出すことができるようになります。

ごみの持込み

クリーンセンターへのごみ持込みは、事前に分別してください。適正な排出を行うため、ごみを検査し、分別されていない場合には搬入をお断りしています。

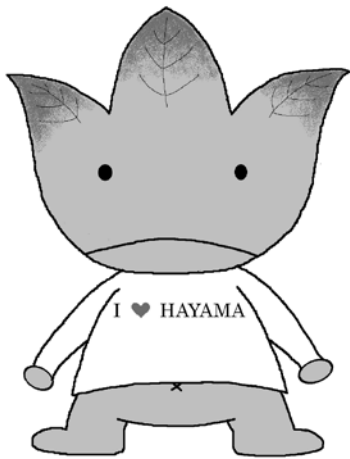
事業系ごみ

事業系一般廃棄物と産業廃棄物に分類され、それぞれ定められた処理が義務付けられています。

不明な点は町HPをご覧ください。また、クリーンセンター(☎876-1153)までお問い合わせください。

集団資源回収量、この1年で……

552 t → 1,705 t



資源ステーションでの資源回収が始まり、昨年度の集団資源回収量の3倍以上の数が集まりました（戸別収集している容器包装プラスチックなどは除く）。

今後ごみ・資源の分別にご協力をお願いします。

町内会長に 資源回収の奨励金 の使い道を聞いたよ！

皆さんが集めた資源物は、その分量によって町から各町内会・自治会に奨励金が支払われています（1kgあたり5円）。

「木の下の町内会では、昨年度の奨励金を全ステーションへの掲示板設置・管理に使用しました。

そして今年度は、生ごみ処理容器を買った時の補助に充てたいと考えています。生ごみを自宅処理できると燃えるごみが大幅に減りますよね。町から1000円で買えるので、さらにその半額や全額を補助していただけるようになればと思います。

他にも、ごみの処分までの流れを学ぶバスツアー開催やステーションの清掃・消毒、防災資機材の整備など皆さんに還元できる方法を考えていきたいです。」



（左から）木の下の町内会 高梨会長、角田副会計

「一色第1町内会では、当初難しかった分別にも慣れ、順調に資源回収が進んでいます。ごみステーションから資源ステーションに変わったことでガラス被害も減り、道がきれいになりました。

奨励金は、まず災害時の非常食として乾パン1200食を購入しました。防災のために活用すれば、町内会以外の人でも資源回収に協力してくれている人に還元できますよね。

また、子ども会や高齢者のミニサービス事業の補助金にするなど、年齢を問わず多くの人に還元できるよう心がけています。」



一色第1町内会 鈴木会長



約1割の葉山町世帯で使用！ 葉山生まれの生ごみ処理容器「キエーロク」

※町内で1,400を超える数が購入されています。

大学からの寄贈



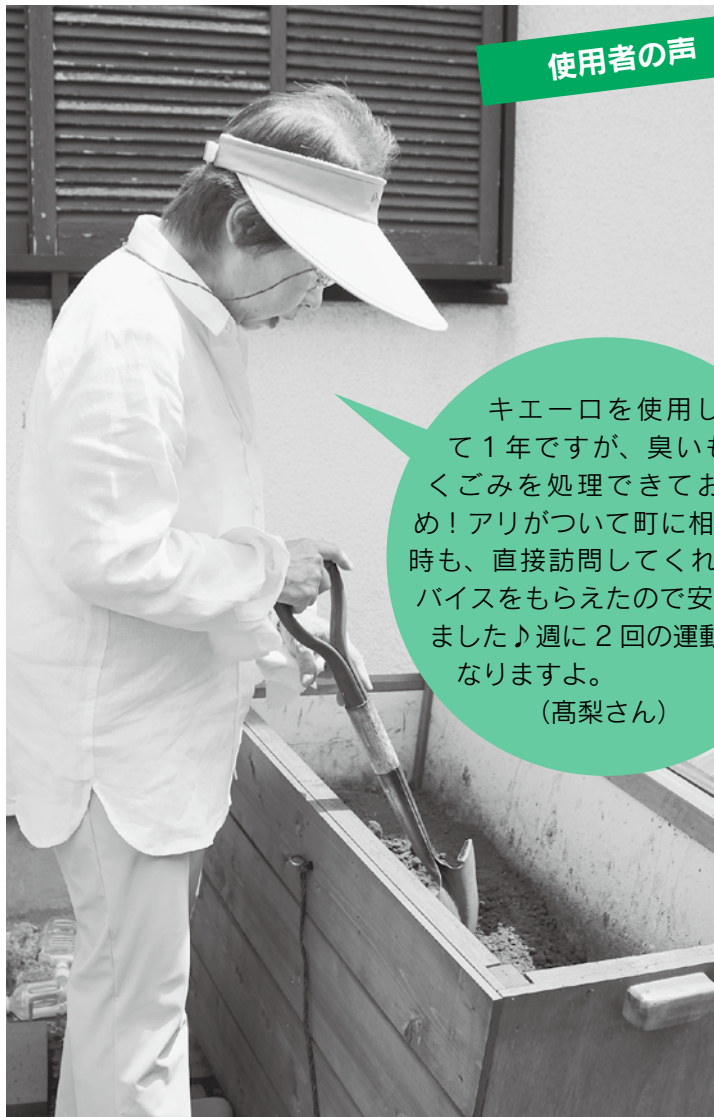
展示会

▲キエーロクとは……町在住の松本信夫さんによって発明された「バクテリアdeキエーロク」、「ペランダdeキエーロク」の総称です。名前のとおり、土と混ぜて1～2週間置いておくことで、バクテリアが生ごみを分解し、自宅で処理することができます。6月11日には、関東学院大学の学生が制作したキエーロクが葉山しおさい公園に寄贈されました（写真左上）。

使用者の声

キエーロクを使用して1年ですが、臭いもなくごみを処理できておすすめ！アリアについて町に相談した時も、直接訪問してくれてアドバイスをもらえたので安心できました♪週に2回の運動にもなりますよ。

(高梨さん)



生ごみが消える！

一般家庭から出る燃やすごみの約5割が生ごみだと言われています。その生ごみを自宅で処理できるのが生ごみ処理容器です。

町では、「キエーロク」の他にも、「コンポスター」、「ミラコンポ」、「EMバケツ」などを1,000円でお買い求めいただけます。

ご相談ください

町では、生ごみ処理容器の案内や使用説明、配達を行っています。また、購入3か月後には電話で聞き取り調査を行い、アドバイスや直接訪問などを実施しています。自宅での生ごみ処理を検討している人は、是非ご相談ください(環境課 ☎内線 452)。

展示会も開催中

毎月、生ごみ処理容器の使い方などをボランティアスタッフが「ごみへらし隊」がお教えしています。開催情報は町HPなどをご覧ください。